

クラスだより こぼと3組 3月号



今月の讚美歌・歌

♪どんなどきでも
♪ドレミのうた

クラスの取り組み

*一年間を通して、困った時には泣くのではなく、友達や担任に伝えられるようになってきました。

いちごクッキークッキング 🍓 🍪 おいしくできました！

いちごクッキーのクッキングを行いました。「給食で出たクッキーを作りたい！」という子どもたちの声から始まり、お台所にレシピを聞きに行ったり、自分たちで材料の買い物にも出かけました。

買い物では、商品をかごに入れる人、お金を出す人、お釣りを受け取る人、買った材料を持つ人など、役割を決めて取り組みました。「私、ママと買い物来たことある！」「お金入れたことある！」「いつもレシート受け取ってるよ！」と、これまでの経験を思い出しながら頼もしい姿を見られました。

また活動を進める中で、「こりす2組さんにも食べてほしい！」という声があがり、出来上がったクッキーをおすそ分けすることにしました。クッキング当日も「先生、クッキーづくりしたい！」「混ぜ混ぜしたい！」とやる気いっぱい。登園してきた子から順に、粉を入れたり混ぜたり、生地を丸めて形を作ったりと、みんなで協力しながら作りました。焼き上がると「いいにおい！」と嬉しそうな声が広がり、味もとてもおいしく出来上がりました。

こりす2組さんにも喜んでもらい、お返しの手紙を受け取ると、少し照れながらもどこか誇らしげな子どもたちでした 😊



おいしくできるかな～



いいにおい！

でこぼこしててくすぐったい！



楽しい思い出ができた遠足ごっこ 🌳

「こぼと3組のみんなで最後に何がしたい？」3月のはじめ、子どもたちにこんな質問をしてみました。「お祭りしたい！」「お店屋さんしたい！」「遠足行きたい！」と、それぞれの思いがたくさん出てきました。話し合いを重ねる中で、一番多かった「遠足ごっこ」することに決まり、近くの公園へ遊びに行く日を今か今かと楽しみにしていました。

当日は、普段の園庭とは違う遊具やアスレチックに大興奮！遊具には子どもたちが集まり、思わず大渋滞になるほどでした（笑）。一通り遊具で遊んだ後も、鬼ごっこをする子、うんていに何度も挑戦する子、木の実や枝を集める子、砂でお絵描きをする子など、それぞれが好きな遊びを広げて楽しんでいました。こぼと3組で過ごす最後の時期に、「めっちゃくちゃ楽しかった！」と言えるほど、みんなで素敵な思い出を作ることができました！

『主が一步一步を備えて下さる』（箴言16章9節）

3月の聖句は「主が一步一步を備えて下さる」です。毎日の礼拝の中で子どもたちと意味を考えてきました。「主は神様。1歩1歩は歩いた数、備えるとは準備することだよ」と伝えると、「神様が道を用意してくれるってこと！」「神様がみんなのことを守ってくれること！」と、それぞれの言葉で考えを伝えてくれました。

この一年を振り返ると、運動会やみのりまつり、クリスマス会、クッキングなど、たくさんの行事や活動を経験してきました。最初はうまくいかないこともありましたが、友達と声を掛け合ったり、助け合ったりしながら少しずつできることが増えていきました。遊びの中でも「一緒にやろう」「大丈夫？」と声をかけ合う姿が見られ、友達との関わりの中で大きく成長してきたことを感じます。

決して初めからできたわけではありません。神様が遊びや生活の中にひらめきや楽しさを与え、一步一步成長していく準備をしてくださっていたのだと思います。

これはこぼと組だけでなく、これからこひつじ組、小学校、中学校、高校と成長していく中でも、神様が見守り支え続けてくださるということです。子どもたちが大きくなり、もし壁にぶつかることがあったとしても、この御言葉を思い出し、前へ進んでいってほしいと願っています。

私自身もこの一年、子どもたちや保護者の皆様にたくさん育てていただいたと感じています。至らない点やご迷惑をおかけしたこともあったかと思いますが、いつも温かく見守ってくださり、本当にありがとうございました。私も子どもたちと共に、主が備えてくださる道を一步一步、歩みながら、これからも成長していきたいと思っています。一年間、本当にありがとうございました。